

平成31年度 当初予算要求事業内容説明書

9款 5項 2目

第4章 明日へつながるまちづくり

基本施策5 歴史・文化資産の保全・活用

施策2 歴史文化資産を保全・活用します

【会計】一般会計

9款:教育費 5項:社会教育費 2目:文化財保護費

| | | |
|------|-----|---------------------|
| 事業 | 328 | 考古及び民俗資料整理事業 |
| 担当所属 | 文化課 | |

【予算額】

| 予算要求額 | (財源内訳) | | | | |
|---------|---------|-------|------|-----|-------|
| | 一般財源 | 国庫支出金 | 県支出金 | 地方債 | その他特財 |
| 6,834千円 | 6,654千円 | 150千円 | 30千円 | | |

【事業の概要】

| | |
|-------|--|
| 事業の概要 | 資料の台帳化、資料修復・保存処理、資料撮影と写真資料のデジタル化、収蔵場所の維持管理、収蔵資料の展示を行います。 |
| 事業の目的 | <ul style="list-style-type: none"> ・考古・民俗資料は、市内外の教育機関・研究者からの問い合わせや貸出依頼、市内小学校での総合学習での活用例が多数あり、その要望に適切に回答し迅速に対応するために、資料の整理・修復を行います。 ・市内各施設における資料の貸出展示等依頼にも積極的に応じます。 ・国庫補助事業関連の出土品の台帳化を進めます。 ・市内で出土した考古資料と民俗資料の実物展示をすることで、佐倉市の歴史を市内外の方に普及します。 |
| 事業の効果 | <ul style="list-style-type: none"> ・市民の財産である文化財をより良好な状態で保管し、必要に応じて活用できる状態にします。 ・学校教育・公民館等でそれらを活用することによって、市民が地域の歴史・文化に親しみやすくなります。 ・佐倉市の歴史を市民、佐倉市を訪れた方にアピールでき、市への愛着、理解を深めることができます。 |

【予算額の節別内訳】

| 節 | 予算額 | 説明 |
|----------------|---------|-------------------------|
| 7 賃金 | | |
| 考古・民俗資料整理作業員賃金 | 4,663千円 | 考古・民俗資料整理作業員賃金(6人分) |
| 11 需用費 | | |
| 消耗品費 | 224千円 | 資料整理用、収蔵庫管理用 |
| 燃料費 | 18千円 | 暖房用灯油代(1440)、草払機燃料(240) |
| 光熱水費 | 486千円 | 文化財収蔵庫等電気・上下水道・ガス料 |
| 12 役務費 | | |
| 通信費 | 269千円 | 文化財収蔵庫等に係る電話料(5回線) |
| 13 委託料 | | |
| 草刈委託料 | 50千円 | 文化財収蔵庫に係る草刈委託料 |
| 樹木剪定委託料 | 275千円 | 文化財収蔵庫等敷地の樹木伐採 |
| 文化財保存処理委託料 | 314千円 | 資料修復 |
| 収蔵庫警備委託料 | 311千円 | 文化財収蔵庫機械警備 |
| 記録用画像撮影委託料 | 130千円 | 資料撮影 |

| | | |
|----------|---------|----------------|
| 18 備品購入費 | | |
| 庁用器具費 | 94千円 | 資料整理棚の購入に要する経費 |
| 計 | 6,834千円 | |

【活動指標・成果指標】

| 指標名 | 平成31年度計画値 |
|-----------------|-----------|
| 資料台帳化点数 | 1,500点 |
| 資料修復・保存処理件数 | 5点 |
| 資料活用件数 | 20件 |
| 資料撮影・写真・データ提供件数 | 20件 |